

精密機器物流のエキスパート
NOをYESに変える力

確実なデータ消去で情報漏洩の防止を

JBLのデータ消去サービスでは、物理破壊、磁気消去、論理消去（ソフトウェア消去）等、お客様のご要望にあわせて精密機器に精通した専任の担当者が作業いたします。より確実な消去証明をお求めのお客様には作業への立ち合いや、消去証明書の発行も承っております。また、お客様の大切な機器からの情報漏洩を防止するため、万全のセキュリティのもと作業を行っております。

- 作業エリアには24時間の防犯カメラを設置
- カード認証と番号キーの多重ロックによる入退室管理を実施
- 施錠ラックを使用した機器の保管・管理を実施



オンサイト作業や機器の買取も可能です

- 東京・神奈川近郊を中心に出張サービス、オンサイト作業にも対応しております。（作業実績例：ネットワーク対応型ツールによる論理消去 1,200台/日 等）
- PCや複合機などはHDDの取り出し作業からご依頼いただけます。
- 消去証明書は写真の添付や個別（PC/HDD）単位の発行も可能です。
- 機器回収の運送手配、消去作業後の指定場所への運送手配も承っております。
- データ消去後に不要となる機器の買取も可能です。

データ消去方法別の特徴

データ消去サービスでは物理破壊、磁気データ消去、論理消去（ソフトウェア消去）のなかからお客様のご要望に応じて最適な方法で作業を行います。

方式	物理破壊	磁気データ消去	論理消去（ソフトウェア消去）
処理後の状態	リサイクルタイプ	リサイクルタイプ	リユースタイプ
オンサイト	可能（エリア等要相談）	可能（エリア等要相談）	可能（エリア等要相談）
再利用の可否	再利用不可	再利用不可	再利用可能
データ消去作業証明書（報告書）の発行	不可	可能	可能
作業証明書（報告書）の発行	可能	可能	可能
作業時間	短時間（HDD10～20秒 SSD60～90秒*2個同時）	短時間（10～20秒）	時間がかかる
作業スペース	最低限の作業スペースと 保管スペースのみ	最低限の作業スペースと 保管スペースのみ	台数に比例してスペースが 必要となる
外観での実施感	外観でわかる	外観でわからない	外観でわからない
消去/破壊時の発生音	騒音が発生する	騒音が発生する	騒音は発生しない
ガラス 金属くず等の発生	ガラス/金属くず等が発生する	発生しない	発生しない
障害HDDの データ消去※1	不可（物理的に破壊するのみで データ消去は不可）	故障したドライブもデータ 消去が可能	不可
その他	インタフェースに依存しない 破壊方法に定義がないため色々 な対応方法がある	インタフェースに依存しない	海外のガイドラインに準拠した 消去方式がある ハードディスクの状態確認可能 PCなど装置情報の取得が可能
対象媒体	HDD	○	○
	SSD	○	X
	磁気 テープ	X	○ （オープンリール要相談）
	FD	○	○
	CD	○	X
	DVD	○	X
	USB	○	X

※1 PCやサーバに接続しても認識しないものやパスワードがかかっているものなど

「ゴールドリセラー」の認定を取得

CrushBox 製造メーカーである日東造機様では、HDDのデータ消去（物理破壊手法）の啓蒙活動を共に行うというビジネスパートナーへの緩やかな連携支援を目的に、CrushBox シリーズのリセラー（販売代理店）及びサービスリセラー（オンサイト・オフサイトサービス事業者）の認定制度を開始されております。当社は2017年8月29日に「ゴールドサービスリセラー」として認定されました。



日本ビジネスロジスティクス株式会社（JBL）

〒221-0022
神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目9番地3号ビル2F
問合わせ先: 大岡（045-444-1326）



データ消去サービスはこちらから